

# 国語科学習指導案

指導者 東広島市立原小学校 谷下 穂乃佳

1 研修テーマ 自分の体験や知識と本文の内容を結び付けて読むための指導の工夫

2 日時 令和5年10月25日(水) 第5校時

3 学年 第2学年1組 男子11名 女子9名 計20名

4 単元名 時間の順序を考えてすごろくをつくろう  
「ビーバーの大工事」(東京書籍 新しい国語 二下)

5 単元について

## (1) 単元観

本単元は、小学校学習指導要領(平成29年告示)第1学年及び第2学年の〔思考力、判断力、表現力等〕「C 読むこと」の指導事項「(1) オ 文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもつこと。」を受けて設定している。

「文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもつ」力を育成するには、文章の内容を、自分が既に持っている知識や実際の経験と結び付けて解釈し、想像を広げたり理解を深めたりし、文章の内容に対して児童一人一人が思いをもつことが必要となる。

本単元で扱う「ビーバーの大工事」は、「木を切りたおすビーバー」「ダムを作るビーバー」「すを作るビーバー」の三つの意味段落で構成された説明的な文章である。児童にとって身近とはいえないビーバーの巣作りの順序が、具体的な数値や擬声語・擬態語を用いて説明されており、児童は興味を持って読み進めることができると考える。

## (2) 児童観

本学級の児童は、1年生の「いろいろなふね」の学習では、順序立てて説明された文章を読む学習をしている。さらに、前期に学習した「たんぼぼ」「さつまいものそだて方」では、接続語や時間を表す言葉を頼りに、事柄の順序や時間の順序に気を付けて文章を読む学習をしている。

アンケートの結果から、90%の児童が「国語が好き」と肯定的に回答した。「国語が嫌い」と回答した児童には、接続語や時間を表す言葉を探したり、接続語のない文章を順序立てて理解したりするのが苦手な傾向がある。また、思ったことや感じたことを表現したり、交流したりすることが苦手と感じている。

## (3) 指導観

指導に当たっては、巣作りをするためのビーバーの体の特徴や、児童自身が知りたいことに関する大事な言葉や文を探しながら読み、自分の知識や体験と結び付けて感想をもつという一連の学習活動を楽しみながら行うことができるように「すごろく」を作るという言語活動を設定する。

単元の導入では、題名や本文を読んで不思議に思ったことやすごいと思ったことを出し合ったり、実際にビーバーが作ったダムの写真や動画を見せたりして、「もっと知りたい」「他の人にも教えたい」という目的意識をもたせることで、主体的な学びを促す。

教材文を読む際には、時間の順序や大事な語や文に着目させ、大事な文を選んですごろくのマスをつくり、マスを順序通りに並べ替える活動をする。意味段落ごとにエリアを分け、さらに、各エリアも順序立ててマスを並べることで、時間の流れを視覚的につかみやすくする。また、ビーバーのすごいところや巣作りの知恵を書き抜く「すごいマス」を作る。その際には、すごいと思った理由を自分の知識や経験と結びつけて考えさせ、友達と考えを交流させることで、自分の考えを明確

にしたり、互いの考えを認め合ったりできるようにする。

感想の交流では、すごろくを作る過程や、完成したすごろくで遊ぶ中で自然と友達や家族に感想を話したり、相手の感想を聞いたりすることを通して、ことばや友達とつながりながら、学びを深められるようにしたい。

### 6 単元の見目

- 共通、相違、事柄の順序など情報と情報の関係について理解することができる。  
〔知識及び技能〕(2) ア
- 文章の中の重要な語や文を考えて選り出すことができる。  
〔思考力、判断力、表現力等〕C(1) ウ
- 文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもつことができる。  
〔思考力、判断力、表現力等〕C(1) オ
- 言葉がもつよさを感じるとともに、楽しんで読書をし、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする。  
〔学びに向かう力、人間性等〕

### 7 単元の評価規準

動物の生態について説明している文章を読み、分かったことや考えたことをすごろくにまとめる活動を通した指導【言語活動例 ウ】		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・共通、相違、事柄の順序など情報と情報の関係について理解している。 (2) ア	・「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選り出している。 (C(1) ウ) ・「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。 (C(1) オ)	・進んで、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもち、学習課題に沿って分かったことや考えたことを説明しようとしている。

#### <評価の具体及び手立て>

評価規準【「おおむね満足できる」状況(B)】		「努力を要する」状況(C)と判断した児童への指導の手立て
「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。 思考・判断・表現	ワークシート 	○ビーバーがダムをつくる様子を、教材文と照応させながら動画で見せ、文字情報だけでは理解が難しい部分の理解の補助とする。 ○実際に息を止めてみたり、ダムの大きさを身近なもの比べて提示したりして、実感を伴った理解につなげる。

8 指導と評価の計画（全10時間）

次	時	学 習 内 容	評 価			
			知	思	主	評価規準・ <u>評価方法</u> 等
一	1	○単元のめあてをつかみ、学習の見通しをもつ。 ○全文を読んで、不思議に思ったことや、もっと知りたいことを出し合う。 ○教材文を読む。(範読, 追いかけて読み)				
二	2 ～ 5	○文章全体を3つに分ける。(木を切って運ぶ・ダムをつくる・巣をつくる) ○木を切って運ぶ順序を読み取る。 ○木を切って運ぶビーバーのすごいところを読み取る。 ○ダムを作る順序を読み取る。	○			<p>[知識・技能] ワークシート</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・共通, 相違, 事柄の順序など情報と情報の関係について理解している。</li> </ul> <p>[思考・判断・表現] ワークシート</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において, 文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。</li> </ul>
	6	○ダムを作るビーバーのすごいところを読み取る。(本時)				<p>[思考・判断・表現] ワークシート</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において, 文章の内容と自分の体験とを結び付けて, 感想をもっている。</li> </ul> <p>※ここでは指導に生かす評価にとどめ, 第8時で記録に残す評価を行う。</p>
	7 ～ 8	○巣を作る順序を読み取る。 ○巣を作るビーバーのすごいところを読み取る。			○	<p>[思考・判断・表現] ワークシート</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において, 文章の内容と自分の体験とを結び付けて, 感想をもっている。</li> </ul>
三	9 ～ 10	○ペアですごろくを遊び合い, 感想を共有する。 ○おうちの人とすごろくで遊び, 感想を共有する。			○	<p>[主体的に学習に取り組む態度] 児童の様子</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・進んで, 文章の内容と自分の体験とを結び付けて, 感想をもち, 学習課題に沿って分かったことや考えたことを説明しようとしている。</li> </ul>

9 本時の学習

(1) 本時の目標

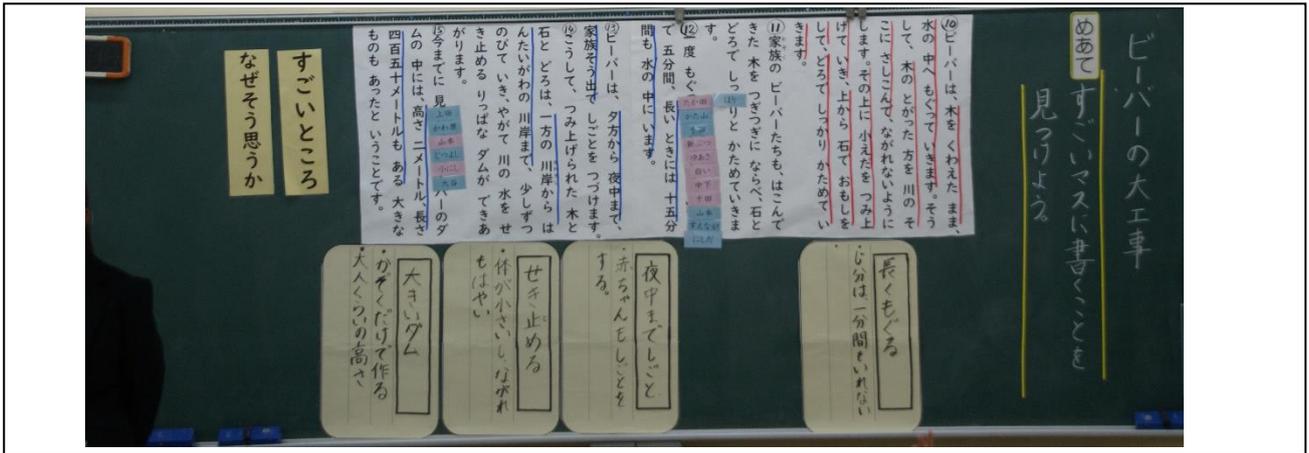
ダムを作るビーバーのすごいところと自分の体験とを結び付けて、感想をもつことができる。

(C (1) オ)

(2) 学習の展開

学習活動	○指導上の留意点    □主な発問    ・予想される児童の反応 ◆「努力を要する」状況と判断した児童への指導の手立て	評価規準 (評価方法)
1. 本時の課題を設定する。		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">めあて</div> すごいマスに書くことを見つけよう。		
2. 範読を聞き、ダムをつくるビーバーのすごいところが書いてある文を見つける。	<input type="checkbox"/> すごいと思ったところに線を引きましょう。 <input type="checkbox"/> 線を引いた中から、一番すごいと思ったところを選んで、黒板の本文にネームプレートを貼りましょう。 <input type="checkbox"/> ネームプレートを貼らせることで、全員の考えが把握できるようにする。	
3. ペアで交流する。	<input type="checkbox"/> 同じところにネームプレートを貼った友達を見つけて、すごいと思うところと、その理由を交流しましょう。 <input type="checkbox"/> すごいと思うところとその理由について同じところを選んだ友達同士で交流させることで、自分の考えを明確にもたせる。 ◆話し合いの視点を短冊で掲示することで、視覚的に確認できるようにする。 ◆理由をもてていない児童には、友達の考えを取り入れてもよいことを伝える。 <input type="checkbox"/> すごいと思った理由をふせんに書いて教材文に貼りましょう。 <input type="checkbox"/> 次に全員がすごいと思ったところとその理由を話せるよう、付箋に記録させる。 ・長くもぐれるのがすごいです。自分は5分ももぐれないからです。 ・水の中に木を差し込んだりするから、長く潜れる体になっているんだね。 ・夕方から夜中まで仕事をするのがすごいです。人間は朝から夕方まで仕事をするけど、ビーバーは、敵に見つかりにくい時間を選んでるからです。 <input type="checkbox"/> 違うところにネームプレートを貼った友達を見つけて交流しましょう。 <input type="checkbox"/> 同じ考えだけでなく、異なる考えの友達とも交流させることで、多様な考えに触れさせ、互いの考えを認め合うことができるようにする。	
4. 全体で交流する。	<input type="checkbox"/> すごいと思ったところはどこですか。なぜそう思いましたか。 ◆ダムの大きさをグラウンドの大きさと比較したり、実際に5分間息を止める活動をしたりして、ビーバーの賢さやダム作りに適した体の特徴を実感させる。	
5. まとめをする。	<input type="checkbox"/> すごいと思ったところとその理由を「すごいマス」に書いて、すごろくに貼りましょう。 <input type="checkbox"/> 友達の考えを取り入れたり、自分の考えを変更したりしてもよいことを伝える。	文章の内容と自分の体験を結び付けて、感想をもっている。(発言・記述)

### (3) 板書計画



## 10 指導の実際

### (1) 指導上の工夫

「すごろく」をつくるという言語活動を設定したことで、教材文を読む必要感を感じさせることができた。また、すごろくを作るために教材文を何度も読み返す姿が見られた。

教室には、見本となるすごろくを掲示した。すごろくの見本を見たり、実際に遊んでみたりすることで、ビーバーの大工事を読んで自分のすごろくをつくることへの意欲を高めることができた。また、ビーバーの敵であるコヨーテやオオカミの生態を紹介するポスターを掲示した。ビーバーの住む環境を具体的にイメージできたことが、考えの形成につながった。

単元計画を教室に掲示したことで、学習の見通しをもって取り組むことができた。また、本時のめあてを全員が意識して取り組むことにつながった。

### (2) 児童のつまずきと実際に講じた手立ての具体

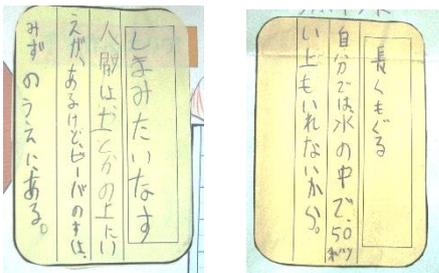
ビーバーの体の特徴や、賢さを理解するのが難しい児童がいた。ビーバーがダムや巣を作る様子が分かる動画を何度も繰り返し見ることで、イメージをもつことができ、理解につながった。

また、自分の知識や経験とうまく結びつかない児童もいた。実際に息を何秒止められるか測ってみたり、ダムの大きさをグラウンドなど身近なもので例えてみたりすることで、自分の知識や経験と結び付けることができた。

## 11 評価の実際

### (1) 評価の具体

文章の内容と自分の知識や経験を結び付けることについては、手立てを講じて指導ができたが、結び付けて解釈したことや、感想については、十分に指導ができなかった。そのため、ビーバーのすごろいと、自分の知識や経験を結び付けている児童を「おおむね満足できる」状況(B)とした。



### (2) 児童の評価

「ビーバーの大工事」の教材文の内容と自分の体験とを結び付けることができた児童については、約9割の児童を「おおむね満足できる」状況(B)とした。

## 12 成果と課題

### (1) 成果

本文の読解の際に、ビーバーがダムや巣を作る様子を動画で視聴したり、「のみ」「オール」など児童になじみのない言葉を、動画を見せながら解説したりしたことで、ビーバーの体の特徴や賢さを理解させることができた。また、実際に息を止めたり、ダムの大きさを身近なものと比較したりしたことで、自分の知識や経験を想起することができた。その結果、多くの児童がビーバーのすごいところと自分の知識や経験を結び付けて考えることができた。

### (2) 課題

ビーバーのすごいところと自分の知識や経験を結び付けることはできたが、感想をもつことができた児童は少なかった。自分の知識や経験と結び付けて解釈をしたり、感想をもったりすることができるような指導を工夫する必要がある。また、指導者が、考えの形成についての理解を深め、どのようなことを書かせたいのかイメージをもつことが大切であると改めて感じた。

## 付録 選書リスト

書名	著者名	出版社名
イルカのひみつ	池田奈津美	新日本出版社
NHK ダーウィンが来た！生きもの新伝説おどろき写真ストーリー3	NHK「ダーウィンが来た！」番組スタッフ	ポプラ社
NHK ダーウィンが来た！生きもの新伝説おどろき写真ストーリー4	NHK「ダーウィンが来た！」番組スタッフ	ポプラ社
キリンのひみつ	池田奈津美	新日本出版社
くらべてみよう！どうぶつの赤ちゃん1		ポプラ社
くらべてみよう！どうぶつの赤ちゃん2		ポプラ社
くらべてみよう！どうぶつの赤ちゃん3		ポプラ社
くらべてみよう！どうぶつの赤ちゃん4		ポプラ社
くらべてみよう！どうぶつの赤ちゃん5		ポプラ社
くらべてみよう！どうぶつの赤ちゃん6		ポプラ社
くらべてみよう！どうぶつの赤ちゃん7		ポプラ社
くらべてみよう！どうぶつの赤ちゃん8		ポプラ社
くらべてみよう！どうぶつの赤ちゃん9		ポプラ社
くらべてみよう！どうぶつの赤ちゃん10		ポプラ社
くらべてみよう！どうぶつの赤ちゃん14		ポプラ社
くらべてみよう！どうぶつの赤ちゃん15		ポプラ社
くらべてみよう！どうぶつの赤ちゃん16		ポプラ社
くらべよう！どうぶつの赤ちゃん1	小宮輝之	小峰書店
くらべよう！どうぶつの赤ちゃん4	小宮輝之	小峰書店
くらべよう！どうぶつの赤ちゃん5	小宮輝之	小峰書店
くらべよう！どうぶつの赤ちゃん7	小宮輝之	小峰書店
こんにちは、ビーバー	佐藤英治	福音館書店
ゴリラ	スージー・エスターハス	さ・え・ら書房
だれのからだ？	有沢重雄	偕成社
どうぶつ	無藤隆	フレーベル館
動物	三浦慎吾	小学館
どうぶつのからだ、これ、なあに？2	今泉忠明	ポプラ社
どうぶつのからだ、これ、なあに？4	今泉忠明	ポプラ社
どうぶつのからだ5	増井光子	偕成社
動物のちえ1	成島悦雄	偕成社
動物のちえ3	成島悦雄	偕成社
動物のちえ5	成島悦雄	偕成社
なにかいる！どこにいる？	ネイチャー&サイエンス	河出書房新社
パンダのひみつ	池田奈津美	新日本出版社
ラッコのひみつ	池田奈津美	新日本出版社